

事務事業名	高齢者転倒予防事業	所属部	健康福祉部	所属課	地域包括支援センター
政策名	総合計画体系 (Ⅲ) 地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G	包括支援G	課長名	足立清子
施策名	(18) 高齢者福祉の充実	担当者名	三成裕子	電話番号 (内線)	0854-40-1043 3622
基本事業名	(052) 自立支援とサービスの充実	予算科目	会計 0:1 1:5 0:5 6:6 0:8 款 項 目 中事業		高齢者転倒予防事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (18年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	対象者) 要介護・要支援の認定を受けていない方及び特定高齢者に該当しない方。 内容) ケアポートよしだを会場に、水中運動をはじめとする軽運動を地域運動指導員が指導する。 利用料400円/回。各健康福祉センターとケアポートよしだ間の送迎あり。Aコース半年間、Bコース通年。	介護保険法による地域包括支援センターが設置され、介護予防事業が開始になったため

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
委託料 8,090千円	事業内訳						
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円	9,497	9,019	7,690	3,050	3,050
	一般財源	千円	500	500	400	14	14
	事業費計 (A)	千円	9,997	9,519	8,090	3,064	3,064
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費	人	3	3	3	3	3
1.市報等により参加者を公募 2.申請(訪問により聞き取り調査) 3.利用の決定 4.委託事業所へサービス提供依頼 5.委託料支払	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	192	189	190	190	190
	人件費計 (B)	千円	732	735	749	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	10,729	10,254	8,839	3,064	3,064

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	1)市報等により参加者を公募 2)申請(訪問により聞き取り調査) 3)利用の決定 4)委託事業所へサービス提供依頼	ア 転倒予防事業委託先	件	1	1	1	1	1	
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 利用の決定者数	人	113	83	75	75	75	
	平成23年度と同様	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	要介護認定、特定高齢者の決定を受けていない高齢者	⑥ 対象指標							
	ア 介護認定・特定高齢者の決定を受けていない高齢者	人	10,968	10,685	8,957	8,900	8,900		
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	1) 高齢者の運動機能の維持。 2) 寝たきりになることを予防する。 3) 自立生活の維持を行い、生活機能の維持をする。	ア 要支援1の数	人	204	210	249	250	250	
		イ いきいきと暮らしている高齢者の割合	%	65.1	70.1	67.4	70	70	70
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	生きがいを持って、いきいきと暮らす。	ア 要介護認定率	%	16.9	18	18.6	18	17.5	17
		イ 65歳平均自立期間男性/女性	年	17.44/21.08	17.12/21.14	17.5/25	19/22	19/22	19/22

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
一般高齢者(介護保険の要介護認定、特定高齢者の該当にならない方)を対象とした介護予防事業として行っている。対象者を年度ごとに卒業制としているため、毎年参加者は新しく募集し転倒予防の裾野を拡げる事業になっている。	教室のあり方等について検討	出席者には好評である。教室前より健脚度(10m全力歩行、最大1歩幅)が伸びた人が多い。身体を動かすようになった人や生きがいを持っている人が増えた。この事業に参加された方は対象としていないが、参加希望も多数ある。

事務事業名	高齢者転倒予防事業	所属部	健康福祉部	所属課	地域包括支援センター
-------	-----------	-----	-------	-----	------------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ 参加者のアンケート結果から身体を動かすようになった、生きがいを持てるようになった人が増えた。また、運動機能が改善されており、ともに高齢者の自立支援のための健康づくり、介護予防につながる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ 参加募集と教室開始前健康チェックは市の保健師が行うが、事業の実施は「ケアポートよしだ」へ委託している。市内高齢者の健康状況を把握し、介護予防の計画・事業展開をするのは行政で妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ 介護を予防する観点からは介護保険に認定されていない人、特定高齢者に決定されていない人が対象で妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 対象者に合わせたメニューを実施することにより、運動機能の維持がはかられ介護予防につながっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↷ 特定高齢者や要介護者が増える。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ この事業終了後、他の事業を利用し、運動を継続してもらう。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 介護予防事業を運動指導員等が指導するため、回数・人数を変更せずに削減は難しいが、事業の見直しをすることにより削減の余地がある。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 参加者募集、健康チェックなどで高齢者の状況を把握する必要があるため、人件費を削減することができない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 該当者を全て対象としているため、公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	事業実施期間を半年で終了し、後は自主的な活動を継続してもらうこととしているが、活動にはバラつきがある。また、一度のみの利用としているため年々参加者が減少している。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  24年度からは年2回コースに変更し、利用者増加に向け取り組む。	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		●	×				×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持 低下		●	×																			
			×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 卒業後のグループに対し、水中運動等可能な施設の紹介など情報提供し、自主活動につなげていく。																							